

## 一人一事業所での職場体験

働くこと、職に就くことの意義や意味を知る

私は、洋菓子屋さんの仕事を体験しました。

一番気を遣ったことは衛生面のことでした。食べ物を扱うわけだから、当然のことといえ、手の洗い方やケーキの扱いは、とても厳しかったです。このことから、食べ物を扱うという責任の重さを強く感じました。ケーキを作る職人さんの動きは、真剣そのものでした。ミスがないように、心を落ち着かせて、一つ一つ丁寧に作業する姿には、驚きました。美味しいケーキを作るのに、こんなにも気を張って作っているんだと知りました。

お店の方に「いつも、あいさつが元気でいいね。」と言われたときは、とてもうれしかったです。私は、笑顔であいさつすることで人間関係も築くことができると感じ、あいさつの大切なことを改めて実感しました。印象に残っているのは、「ケーキでお客さんを笑顔にできる。」ということです。私も、そうした思いでケーキ作りをすることができたらいいなあと思いました。数日間でしたが、将来に向け、視野が広がった職場体験でした。



バックワードで準備する生徒

犬塚 さん

## 部活動を振り返る

自らの成長を認め、多くの方々の支えに感謝

僕は、昨年味わった悔しさを糧に、この一年間、自らを鍛え上げてきました。その結果、今年は、東海大会に出場することができました。結果は予選5着で、敗退してしまいましたが、最高の夏になりました。最高の夏にできたのは、自分との闘いに勝ったからだと思います。自分には負けたくないという思いで、暑い日も寒い日も鍛えることができたからだと思います。

また、東海大会の舞台に立てたこと、思いきり走れたことは、優しく厳しく導いてくださった顧問の先生や、励ましてくれた仲間、温かく見守り支えてくれた父母のお陰だと思っています。心から感謝しています。

これからも新たな目標に向かって、鍛え続けたいと思います。

山西 くん

私は、今年も柔道の部で、県大会に出場することができました。

県大会に先駆けて行われた西三大会では、昨年より一つ成績を上げ2位をとることができました。1年間の努力が報われた瞬間であり、投げられたり、押さえ込まれたりしながら、磨き続けた技と心の成長を実感することができました。そして、教えてくださった先生や、応援してくれた家族に感謝の思いでいっぱいでした。

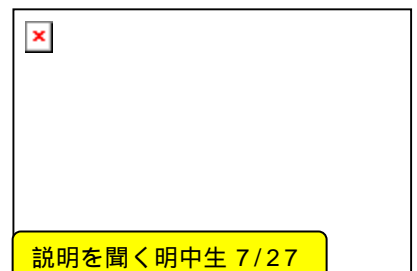
県大会では、昨年と同じベスト8でした。あと一つ、あと一勝できれば、入賞することができたのと思うと悔しさがこみ上げてきます。まだまだ修行が足りないと思います。目の前の相手から一勝を意識せずに、自分の柔道をするを心に刻み、これからも修行を続けていきたいと思っています。

十島 さん

## 高等学校体験入学

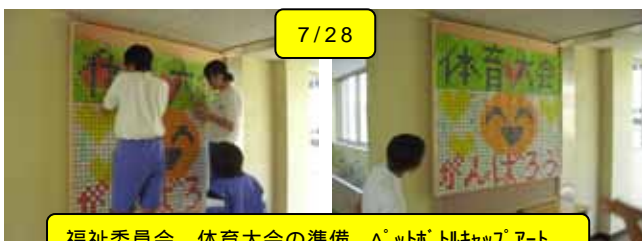
将来を見つめ、進路を選択

僕は、夏休み中に二つの高等学校の体験入学に行き、ともに学校紹介を聞ききました。聞き比べて分かったことは、同じ普通科の高等学校なのに、それぞれの学校にそれぞれ違った特色があるということです。校庭や校舎だけでなく、先輩の様子や、教育方針、先輩の活躍など、こんなに違うんだと知りました。そうした中、二つの学校に共通していることが一つだけありました。それは、先輩が優しくかったということです。明中の先輩も、そうでない先輩も、優しく話してくれました。今回の体験入学を通して、両校の良さを知ることができました。今後、他の学校のことも、もっと調べたり、聞いたり、見たりして、詳しく知りたいと思います。そして、夢をかなえるため、自分を成長させるために、どの学校が自分に適しているか、たくさん悩んで志望校を決めたいと思います。



説明を聞く明中生 7/27

名倉 くん



7/28

福祉委員会 体育大会の準備 ハットトリキャップアート



7/28

PTA 夏季研修 七宝焼き体験



8/16

夏期巡回ラジオ体操 明中会場